

— 岩手県立博物館テーマ展『比爪-もう一つの平泉-』パンフレットより —

まとめ 比爪と平泉の関係(二)

この比爪に対する評価が大げさと感じるかもしれませんが、奥州藤原氏と同時代の東日本の在地権力の遺跡とを比較すると、「比爪」は他の遺跡に比較して、遺構・遺物の質、量ともに突出した内容を有し、比爪が平泉よりも、規模、求心力がやや小さいにしても、東日本全体の中で、第二位の内容を有する遺跡群であることは客観的な事実です。

## 《《《 7～8月行事予定のお知らせ 》》》

<p>7月16日 (水曜日)</p>	<p>第53回月例懇話会</p>	<p>午後7時から午後9時まで 赤石公民館 発表者：金濱興一 テーマ：志賀和氣神社 パート2 発表者：平井和夫 テーマ：藤原清衡考と泰衡の御遺体調査報告(二)</p>
<p>7月26日 (土曜日)</p>	<p>古代蓮の観賞と 五郎沼一周・樋爪館 遺跡めぐり 《古代蓮まつり協賛》</p>	<p>出発時刻 10時 (9時30分から受付け) 集合場所 五郎沼駐車場 (定員20名) コース 古代蓮の池→蛇の塚経塚跡→島の堂観音 →夜泣き石→箱清水石卒都婆群→薬師神社→赤石小学校他 所要時間 約1時間30分 資料代300円 ※ 前号で4回出発となっていましたが、諸般の都合で10時1回となりましたので、ご注意ください。</p>
<p>8月20日 (水曜日)</p>	<p>第54回月例懇話会</p>	<p>午後7時から午後9時まで 赤石公民館 発表者：堀切奎三 テーマ：樋爪館と金山について 発表者：小笠原悦子・岡村日出子 テーマ：講談「宮手鹿踊」</p>

☆☆☆ 紫波町指定史跡 樋爪館跡の道案内人活動 ☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

赤石地区の多くの皆さんが、樋爪氏・樋爪館の歴史を知り、郷土に誇りをもつようになるのが、私たちの願いの一つです。このため、昨年度から会員のボランティア活動として、遺跡の道案内人活動に取り組んできました。

お友達や、ご近所の方々と樋爪館遺跡めぐりなどの計画を話し合ってはてはどうでしょう。子供会や老人クラブの活動計画に、取り入れていただくのも良い方法だと思います。

- Aコース 日詰駅発着 五郎沼一周・樋爪館関連遺跡めぐり 所要時間約3時間
- Bコース 赤石小学校発着 樋爪館関連遺跡めぐり 所要時間約2時間
- Cコース 五郎沼発着 五郎沼一周遺跡めぐり 所要時間約1時間

※ 標準コース以外に、グループの年齢や目的に合わせた、ご希望の内容を検討しますので、遠慮なく下記にご相談ください。

019-676-3999 (赤石公民館内 赤石地区ひづめ館懇話会事務局)  
080-1836-6046 (副会長・樋爪館遺跡道案内人部会長 佐藤雄一)

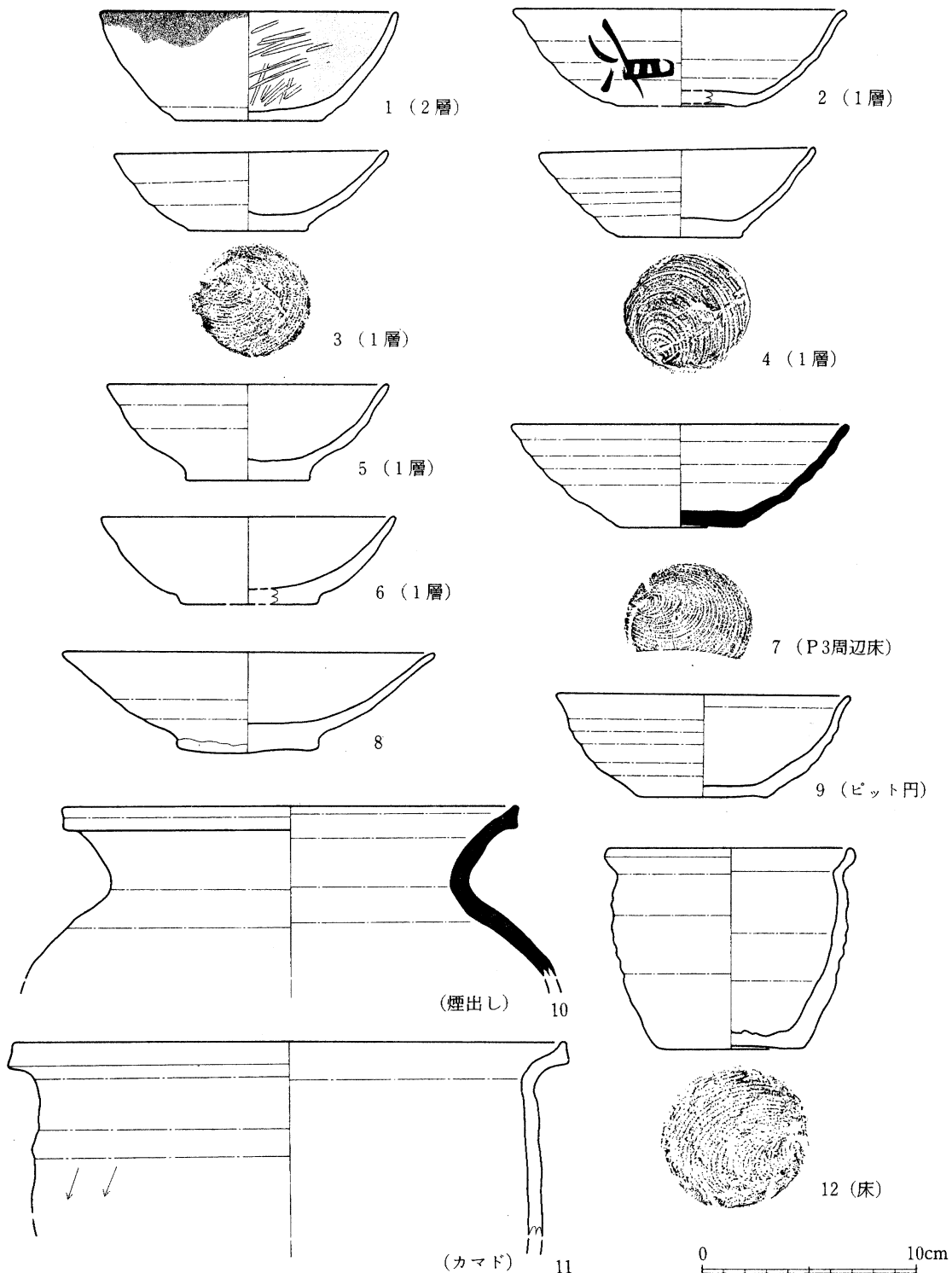
【第9・10次発掘調査(4)】 紫波町文化財調査報告書第24集 比爪館 第9・10次発掘調査報告書<紫波町教育委員会(平成4年3月30日発行)>から

第34号と第35号で、竪穴住居跡、土坑・井戸・溝・焼土・陥し穴、掘立柱建物跡・柱穴の遺構配置図を紹介しました。今回からは、これらの遺構に伴って出土した数多くの遺物の、ごく一部になります。実測図を紹介します。

《出土品》

1 竪穴住居跡(調査区北側を中心として38棟検出。) (11頁)

〈SI-114) カマド及びその周辺から出土。その多くは赤焼き坏・甕であり、須恵器の広口壺・坏、土師器の坏も出土している。2の赤焼坏は、「具」の墨書が横位置に書かれている。8は口縁が外反ぎみに大きく広がる赤焼の坏である。



第5図 SI-114竪穴住居跡出土遺物